

■「美讃」による離島接岸・荷揚げ訓練を実施

【高松港湾・空港整備事務所】

平成24年8月29日（水）、香川県丸亀市沖に浮かぶ本島において、海面清掃兼油回収船「美讃」による、離島港湾への接岸および物資の荷揚げ訓練を実施しました。

この訓練は、大規模災害発生時における対応の一つとして、離島への緊急物資を輸送することを念頭に、日常は接岸する機会がない離島の港湾施設へ実際に「美讃」を接岸して実施したものです。

平常時の「美讃」は、海面に浮いている木、海草のほか、プラスチックや発泡スチロールなどの海面浮遊ゴミの回収を行ったり、船が衝突するなどして油が海に流れた時にはそれら流出油を回収する業務を行っており、今回の訓練では、本来フェリーが接岸する浮き桟橋への「美讃」接岸や、JIS規格品のプラスチックパレットに載せた物資の荷揚げを、ゴミ回収用の多関節クレーンで実施するなどしました。

今後も、災害時に行う活動に際してのノウハウを蓄積すると共に、課題などの抽出を行うため、担務海域各地の港湾へ入港し、災害時対応の訓練等を実施していくことを予定しています。

■「くらしと技術の建設フェア in 四国 2012」の開催について 【企画部企画課】

建設フェアは、四国建設広報協議会が主催し、産・学・官が一体となって、建設分野および建設関連分野に関わる新材料・新工法などの技術を展示し、くらしと建設についての関連や、災害対策への取組などについて展示・説明・紹介することを目的として、開催しております。

是非、ご来場いただき、見て、聞いて、ご体感いただきますようお願いいたします。

○日時：平成24年11月2日（金）12：00～19：00

平成24年11月3日（土）10：00～16：00

○会場：高松シンボルタワー1F

（デックスギャラリー、展示場、市民ギャラリー及びコミュニティプラザ）

○展示：59団体が出展

- ・建設技術や防災に関する最新の情報などをパネルや模型などにて紹介
- ・防災車両、土石流3Dシアター、地震体験車など体験型車両の展示
- ・『「東日本大震災」～忘れない～』パネル展の開催

○共催イベント：

・11月2日（金）（12：40～14：00）（シンボルタワー6階国際会議

場）

（公社）土木学会四国支部主催による「土木の日記念行事」

（土木学会選奨土木遺産 認定書授賞式：石手川橋梁、煉瓦橋）

（特別講演：「新たな公共工事執行システムの構築」高知工科大学教授 國島

正彦氏)

・11月2日(金)開催(14:30~17:40)

(独)土木研究所主催による土研新技術ショーケース(6技術の講演と展示)

○災害対応技術(3技術) ○橋梁基礎技術(1技術) ○環境対応技術(2技術)

■高松空港「空の日」イベントを開催します 【高松港湾・空港整備事務所】

平成24年10月14日(日)、高松空港において「空の日」イベントを開催致します。

「空の日」イベントでは、空港関係機関・企業等により、お子様がパイロット・キャビンアテンダント・自衛隊員の制服を試着できる「キッズ制服撮影会」や、産直市、各種ステージイベント、スタンプクイズラリー抽選会およびヘリコプターでの体験飛行(有料)等、多数のイベントの開催が予定されており、高松港湾・空港整備事務所からは、空港の構造・断面模型や空港の整備に関するパネルの展示等を予定しています。

当日は、3階送迎展望デッキが無料開放され、各関係機関のブースや高松空港を離発着する飛行機を間近で見られると共に、終日楽しいイベントが盛りだくさんで開催されますので、いつもは何気なく利用するだけになっている空港に、ぜひご家族一同でお越しください。

開催日：平成24年10月14日(日) 10:00~15:00

会場：高松空港旅客ターミナルビル会場・エプロン内

主催：高松空港「空の日」記念行事実行委員会 (電話) 087-879-6770